

価値づける

園長 小林 淳一

「アソカ運動会」に向けて練習の日々が続いております。

先日の大型台風による大雨で鬼怒川が崩壊し大洪水が起きました。一刻も早い復旧を祈っています。

園においても園庭が水浸しになり、なかなか、水が引かずに自転車を駐輪する皆様にはご迷惑をおかけしました。理事長からも、「どうにかならないか」という話がありました。そこでまず、先生方と、園庭にたまった水を少しほうきで分散して少なくしました。その後、うめ組の子どもたちに砂運びを手伝ってもらっていただきました。すると、ぐんぐん水たまりがなくなっていました。子どもたちが張り切って作業したのには訳があります。それは、美和子先生が「今日は、遊びではなくて、園のためにがんばってください。」と最初にこの活動を価値づけていたのです。

砂場で、先生から植木鉢に砂を入れてもらい、「自分で入れたらただ、先生に入れてもらったら100円」と遊びの要素も入れていました。

子どもたちの活躍で、あっという間に、水たまりはなくなりました。

「最後にみんなのおかげで、水たまりがなくなりました。」と、美和子先生が、子どもたちに感謝の気持ちを伝えました。その言葉を聞いた子どもたちは、誇らしげな、顔をしていました。

自分のことだけでなく、人のために何かをして、人に喜ばれる体験は、自信を高め、心を豊かにします。

10月4日(土)の「アソカ運動会」ご支援・ご協力よろしく願いいたします。